

# 広告

黒豆  
加工用トマト  
ジャガイモ  
スイートコーン  
カボチャ

スイカ  
キクイモ  
レタス  
ズッキーニ

試験ほ場の作物マップ2015

ハマボウフウ  
金時草  
エゴマ  
ヤッコ  
アシタバ  
黒豆

生食用トマト  
カボチャ  
ナス  
ゴーヤ  
キュウリ  
ピーマン  
トウガラシ  
ひょうたん  
オカワカメ  
長ネギ

ブロッコリー  
加工人参  
落花生  
スイカ

ハウス

バスシヨンプルーツ  
シヨウガ  
四角豆

アスパラ

アイスプラント

育苗

サヤエンドウ  
スナップエンドウ

スイートコーン

アスパラ育苗

サツマイモ

大根



視察に訪れたJA新しのつ女性部の皆さんに説明する熊倉さん。サヤエンドウを前にさまざまな質問が寄せられていました。

農業

# agriculture

## 石狩の“新ブランド”を求めて

### 石狩市農業総合支援センター試験ほ場

八幡地区に昨年、市内外から延べ千人を超える人々が訪れた場所があります。石狩市農業総合支援センターの試験ほ場です。

6千㎡の敷地にはトマトやブロッコリー、珍しい作物ではシヨウガやバスシヨンプルーツなどおよそ200品種が植えられ、品種ごとに播種日と定植日、種苗メーカーや特性などを書いた札が並び、主にJAの組合員さんや種苗メーカーの方が新品種の生育過程を見にくるほか、子どもたちが観察や収穫体験をしたり、また道内ではこれだけの規模で試験ほ場を展開するのは珍しいため、他市町村からの視察が頻繁に訪れます。

試験ほ場を担当するJAいしかり職員の熊倉誠さんは「石狩の風土に合った新たな野菜を、生産者に先駆けて探すことがこの使命です」と言います。

多くの品種を試すのは、生産者にとっても多く選択肢を持つためであり、珍しい作物に挑戦するのは、ここで作れるのならうちでも作ってみようと思ってしまう。熊倉さんは「作る意欲は新聞や本を読んでもなかなかわいてきません。でも見本があれば、説得力が違います。それで生産者に新たな作物を作ってもらえれば、市民の皆さんにも味わってもらえるし、石狩の新ブランドが生まれる可能性もあると思うんです」と熱く語ってくれました。

石狩の農業を支えるため、農業総合支援センターではさまざまな挑戦が続いています。まさにここはその最前線です。

